

令和3年度 岐阜県生涯学習・社会教育総合推進研修会 開催概要

1 日時・会場

令和3年11月17日（水） 14:00～16:00

岐阜県図書館 多目的ホール ※オンライン併用

2 開催概要

生涯学習・社会教育の推進のため、市町村担当職員や公民館・生涯学習施設職員、地域団体、NPO・ボランティア団体、大学等高等教育機関、民間教育事業者、企業等の代表者を対象に、各主体間の連携を図ることを目的とした総合推進研修会を開催しました。

今年度は「子どもを核とした地域づくり」をテーマに開催し、岐阜大学地域協学センター長 教授 益川 浩一 氏をはじめ、公民館関係者3名によるパネルディスカッションを実施しました。

3 プログラム

(1) 岐阜県の生涯学習・社会教育振興施策について（県担当者）

- ・岐阜県の生涯学習・社会教育振興施策の方向性
- ・地域づくり型生涯学習について

(2) パネルディスカッション「子どもを核とした地域づくり～社会教育施設ができること～」

【ファシリテーター】岐阜大学地域協学センター長 教授 益川 浩一 氏

【パネラー】 多治見市小泉公民館 桑原 真紀 氏

揖斐川町小島公民館 衣斐 淳美 氏

中津川市付知公民館 伊藤あゆみ 氏

○多治見市小泉公民館

- ・施設の特性を活かした小学生のボランティア活動

公民館と児童センターの特性を活かし、「地域で子どもを育てる」取組を実施。地域住民の協力のもと、子どもに寄り添いやる気を引き出す工夫をしている。ボランティア活動を通して、役割を得る喜びや多世代交流による仲間づくりが地域の活性化につながっている。

○揖斐川町小島公民館

- ・つながる場が、地域をつなげる場に

幼児教育学級・家庭教育学級・子育て支援学級の3つの学級を通して大人の輪のつながりを築いている。公民館への壁をなくし、「地域でどんな子どもを育みたいか」の考えのもと、「かっこいい大人のいる地域」として、次世代の地域の担い手育成につながっている。

○中津川市付知公民館

- ・防災教育を通じた地域づくり活動

災害が発生してもお互いに助け合って災害を乗り越えることができる「強いまち」になることを目指し、「命を守る訓練」を通して、地域住民の「横の繋がり」もできるように実施。幼児期から中学生まで発達段階に即した学びを通して、継続した地域づくりにつながっている。



▲会場の様子



▲パネルディスカッションの様子

4 出席者

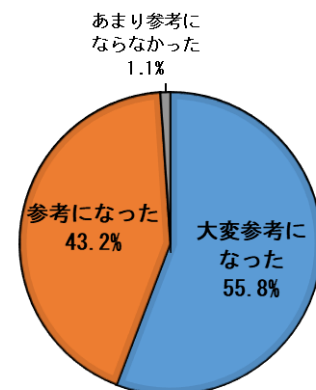
参加者	会場	オンライン	計
県関係者（主催者除く）	2	4	6
市町村職員、社会教育委員	3	98	101
公民館・生涯学習施設職員	3	60	63
民間企業等関係者	0	2	2
大学関係者	0	2	2
地域団体、NPO・ボランティア団体関係者、一般	0	15	15
生涯学習コーディネーター、コミュニティ診断士、生涯学習審議会委員	2	5	7
合計	10	186	196

5 出席者アンケート結果

※ 構成比の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、必ずしも100%とならない場合があります

【質問1】研修会全体について、内容はどうでしたか？

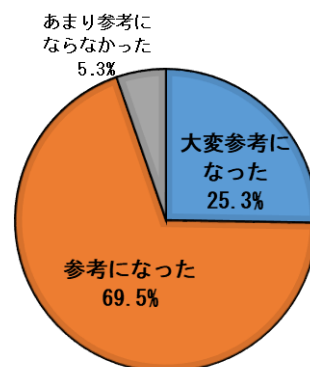
A 大変参考になった	53人(55.8%)
B 参考になった	41人(43.2%)
C あまり参考にならなかった	1人(1.1%)
D 参考にならなかった	0人(0.0%)



【質問2】 個々のプログラムについて、内容はどうでしたか？

(1) 県からの説明

A 大変参考になった	24人 (25.3%)
B 参考になった	66人 (69.5%)
C あまり参考にならなかった	5人 (5.3%)
D 参考にならなかった	0人 (0.0%)

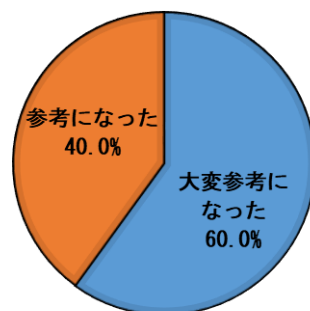


【理由・感想等】

- ・県がめざしている生涯学習・社会教育について、具体的なイメージがもてました。
- ・「地域づくり型生涯学習」の意味やねらいについて理解できた。
- ・個人の学びが地域課題を解決する活動へつなげることにより、結果的に地域づくり型生涯学習となることがよくわかる内容でした。
- ・高校生の地域の方達との様々な取り組みが 知らないことばかりでとても勉強になりました。
- ・スマホ教室や食品ロス減らし隊など、とてもいい取り組みだと思いました。

(2) パネルディスカッション

A 大変参考になった	57人 (60.0%)
B 参考になった	38人 (40.0%)
C あまり参考にならなかった	0人 (0.0%)
D 参考にならなかった	0人 (0.0%)



【理由・感想等】

- ・付知公民館の「命を守る訓練」については、テーマもタイムリーであり、幼小中の協働活動の様子が分かりやすかった。
- ・多治見市根本交流センターの施設の特性を生かした活動は、具体的で大変参考になった。
- ・揖斐川町小島公民館の地域に根ざした家庭教育、かっこいい大人のいる地域が、地域づくりの主役になるという話が具体的で分かりやすかった。
- ・いずれの実践も願いや目指すところが明確で、そのための方策・手順が丁寧に考えられ工夫されており、すばらしいと思いました。子どものことを中心に据え、地域や関係する人々との連携を大切に長いスパンで繋がり作りをされており大変参考になりました。
- ・子どもたちが活躍できる活動を仕組むことで地域全体の活動につながっていくことを実感しました。地域づくり、地域の絆づくりについて今後の方向性のヒントをたくさん得ることができたように思います。
- ・生涯学習を地域で行っている活動を知り、今後の公民館運営に役立てていきたいと思いました。公民館はどちらかというと高齢者の利用がほとんどであり、子どもたちのかかわりを持つことで、新たな事業が展開できると学びました。
- ・どの地域も学校と地域住民との積極的な関わり合いができており好循環が生まれているように感じました。
- ・どの公民館も子どもたちに主体性を持たせて活動させていて、サポートする大人の方が生きがいを感じたりいい影響を受けていて、相互関係がとてもすばらしいと思いました。